

# 令和7年度 全国学力・学習状況調査結果の分析による海老名市の児童生徒の状況について(ダイジェスト版)

令和7年4月17日実施  
調査対象  
小学校第6学年・中学校第3学年

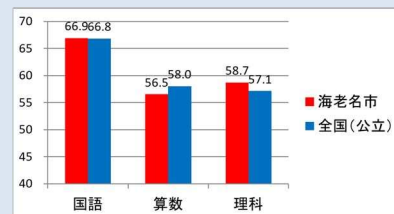
## 1 学力調査結果の概要

### 小学校

国語・理科は全国と比べてやや上回っている 算数はやや下回っている

	国語	算数	理科
海老名市	66.9%	56.5%	58.7%
全国(公立)	66.8%	58.0%	57.1%

平均正答率

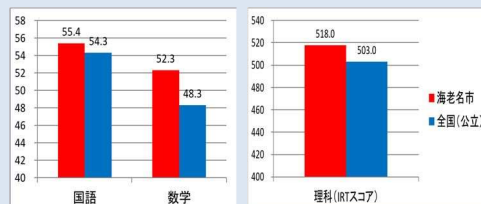


### 中学校

各教科とも全国と比べて上回っている

	国語	数学	理科 (IRTスコア)
海老名市	55.4%	52.3%	518
全国(公立)	54.3%	48.3%	503

【国語・数学】平均正答率 【理科】IRTスコア



## 3 ご家庭で協力していただきたいこと

### ☆規則正しい生活習慣を身につけましょう

生活習慣の基本となる「早寝・早起き・朝ごはん」を実践し、よい生活リズムを心がけましょう。

### ☆自分の良さに気が付く声掛けをしましょう

こどもの個性を尊重し、出来ないことではなく、出来ることを評価し、物事に主体的に取り組む姿勢を育みましょう。

### ☆計画的な家庭学習に取り組みましょう

学習習慣は身につけていますが、さらに、取組む時間や分量、内容など、自分で計画を立て、継続的な家庭学習に取り組みましょう。

### ☆地域の方々と顔が見える「つながり」をつくっていきましょう

コミュニティ・スクールにより「地域で育てるこどもたち」を目指しています。総合的な学習の時間や部活動などにおいて、地域と連携した活動が活発化しています。ご家庭でも地域の行事に参加するなど、地域とのつながりを大切にしましょう。

## 2 児童生徒質問紙調査結果の概要

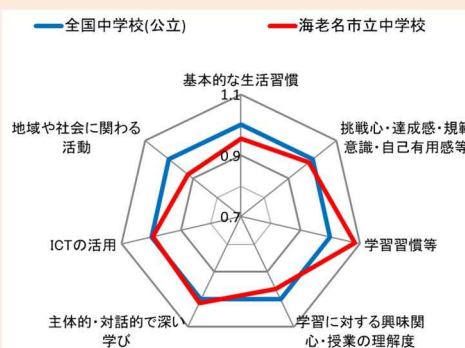
### 小学校

小中学校とも、学習習慣が身についている

### 中学校



児童・生徒質問紙より (全国平均を「1」としたときの比較)



◇授業以外で学習する習慣が身についている。  
◇ICTの活用が進んできた。  
◆基本的な生活習慣に課題が見られる。

◇授業以外で勉強する習慣が身についている。  
◇主体的・対話的で深い学びの視点での授業改善が進んできた。  
◆地域や社会への関心をさらに高める必要がある。

## 4 海老名市の教育施策

ひとりひとりの真の学びを支え、  
誰ひとり取り残さない教育の実践をめざします

- 1 授業改善に取り組んでいます
- 2 ICT活用教育を推進しています
- 3 ALT(外国人指導助手)を配置しています
- 4 教員の研修・研究を推進しています
- 5 少人数指導(チームティーチングなど)のための教員を配置しています
- 6 フルインクルーシブ教育推進のために様々な人材を配置しています
- 7 「学校応援団」による学校支援を進めています
- 8 コミュニティ・スクール、小中一貫教育を推進しています